

事業者における放課後等デイサービス自己評価結果 公表（2023年2月）

北海道クリスチャンセンター福祉会 家庭福祉相談室 放課後等デイサービスらるご

実施日：2022年

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 無回答 | 工夫している点など | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標 |
|----------|----|---|------|-----------|-----|-----|---|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 17% | 67% | 0% | 17% | | ・曜日によってはスペースが狭いと感じる場合がある。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 33% | 17% | 33% | 17% | | ・曜日によっては足りない。長期休み特別プログラム等では児発から応援を得ている。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、安全への配慮が適切になされているか | 83% | 0% | 0% | 17% | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 83% | 0% | 0% | 17% | ・職員の人数が少ないこともあり、さまざまなアイデアを出しやすい。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 100% | 0% | 0% | 0% | | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 67% | 0% | 0% | 33% | | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 17% | 17% | 33% | 33% | | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 50% | 50% | 0% | 0% | | ・受けた研修が中々ない。 ・研修の情報の提供はあるが、時間の確保が難しい。 |
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 67% | 17% | 0% | 17% | | |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 0% | 67% | 0% | 33% | | ・それぞれの子どもでも必要なものが異なる。 ・標準化したアセスメントツールを提示してみたが、なかなか活用されない。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 67% | 17% | 0% | 17% | ・リーダーによるところが大きいですが、他のスタッフの意見も取り入れている。 | |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 67% | 17% | 0% | 17% | ・曜日により主たる内容は異なるが、その中でも「お楽しみ」等の時間で集団の時間を工夫している | |

| | | | | | | | | |
|--------------|----|--|------|-----|-----|-----|-------------------------------------|-------------------------------------|
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 67% | 17% | 0 | 17% | ・グループごとにニーズや目的に沿った適切な課題を設定している。 | ・コロナ禍で感染拡大防止のために制限がある。 |
| 適切な支援の提供 | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 83% | 0% | 0% | 17% | | |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・毎回日案を作成して確認をしている。 | |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・必ず反省会を行い、気付いた点を共有し、次回につなげている。 | |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 67% | 17% | 0% | 17% | ・必ず、記録を書いている。 | |
| | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 50% | 17% | 0% | 34% | | |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 50% | 17% | 0% | 34% | | |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 67% | 0% | 0% | 34% | | |
| | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 50% | 34% | 0% | 17% | | |
| | 22 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 67% | 0% | 0% | 34% | ・同じ法人の児童発達支援事業のスタッフから情報を得ることが多い。 | |
| | 23 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 17% | 17% | 17% | 50% | ・今年度は該当者なし。 | |
| | 24 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 17% | 17% | 34% | 34% | | |
| | 25 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 0% | 17% | 50% | 34% | | ・児童館等には通う機会を増やす。 ・平日はそうした機会が少ない。 |
| | 26 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | 0% | 50% | 17% | 34% | | ・参加が難しい。 |
| | 27 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 83% | 0% | 0% | 17% | ・送迎がない代わりに保護者と顔を合わせる機会が多く、情報交換しやすい。 | |
| | 28 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 34% | 34% | 0% | 34% | | |

| | | | | | | | | |
|-----------|--------------------------------------|---|------|-----|-----|-----|--|---|
| 保護者への説明責任 | 29 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 83% | 0% | 0% | 17% | | |
| | 30 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 83% | 0% | 0% | 17% | | |
| | 31 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 83% | 0% | 0% | 17% | ・現状の中で最適の取り組みをしている。 | ・法人内の児発を利用した家庭の保護者向けの同窓会があり、参加する保護者がいる。児発利用のない家庭の保護者も参加できる、会のあり方も考えていきたい。 |
| | 32 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 67% | 0% | 0% | 34% | | |
| | 33 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 100% | 0% | 0% | 0% | | |
| | 34 | 個人情報に十分注意しているか | 83% | 17% | 0% | 0% | ・ヒヤリハット等で常に注意を促している。 | |
| 35 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 83% | 0% | 0% | 17% | | | |
| 非常時等の対応 | 36 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 83% | 0% | 0% | 17% | | |
| | 37 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・各曜日のグループで年1回、実施している。 | |
| | 38 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 67% | 17% | 0% | 17% | ・内部研修を行っている。 | |
| | 39 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 50% | 17% | 0% | 34% | ・現在、身体拘束が必要なケースはほとんどない。必要な場合は保護者と確認を取っている。 | |
| | 40 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 67% | 17% | 0% | 17% | ・保護者に確認している。 | |
| | 41 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 100% | 0% | 0% | 0% | ・書面に起こし、全員に回覧している。 | |